

# 家畜衛生だより 令和5年5月号

紀北家畜保健衛生所 電話 073-462-0500  
紀南家畜保健衛生所 電話 0739-47-0974  
紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所 電話 0735-58-1481

## 野生動物侵入防止対策の徹底について

### <高病原性鳥インフルエンザ>

今シーズン、家きんでは過去最多となる26道県84事例で本病が発生し、約1,771万羽（国内飼養羽数の5.5%に相当）が殺処分されました。また、野鳥においては242事例が確認されています（令和5年4月現在）。

### <豚熱>

平成30年9月に26年ぶりに発生して以降、飼養豚では18都県86事例の発生（直近では令和5年3月）がありました。野生いのししにおけるサーベイランスでは、令和5年3月以降も、隣接県の三重県や奈良県で豚熱陽性いのししが確認されています。

### <口蹄疫>

令和5年5月、4年ぶりに韓国の肉用牛農場4戸で口蹄疫の発生が確認されました。過去の日本での発生は、韓国に続き発生したことや人流の増加に伴い、日本への口蹄疫ウイルス侵入リスクが高まっています。

野生動物による農場への病原体の持ち込みを防止するため、日ごろからの対策が重要です。再度、貴農場における野生動物侵入防止対策の見直しをお願いします。

### ○ネット等の設置

- 鶏舎や堆肥舎は、小動物や野鳥が侵入しないようネット（網目は2cm以下の細かいもの）で隙間なく覆うようにしてください。また、排気ファンや出入口扉などにも小動物が入れるような隙間がないことを確認してください。
- 豚舎周辺には、野生いのししの侵入を防止するため、柵や金網等を設置してください。

- 定期的に、ネット、金網、柵、畜舎の壁や屋根に破損や隙間がないかを確認し、問題がある場合は速やかに修繕してください。



(飼養衛生管理基準ガイドブックより)

## ○ネズミ対策

- 農場内で、ネズミ、かじり痕、黒ずんだ汚れなどのラットサイン(ネズミがそこにいたという痕跡)を見かける場所を把握し、重点的に対策をとってください。
- 市販の粘着シート、トラップや殺鼠剤を使用し、畜舎内のネズミの駆除を行ってください。粘着シートは粉塵、羽毛等の付着により効力が著しく低下するため、定期的な交換が必要となります。また、クマネズミはワルファリン系殺鼠剤に耐性を持つ場合があるため、効果的な殺鼠剤を使用してください。

\*参考：ネズミ駆除剤として、

パン粉 5：ピーナッツ粉 4：殺鼠剤 1 を混ぜたものを与えると嗜好性がよくなると言われています。

## ○畜舎周辺の清掃・消毒

- 野生動物の隠れ場や餌場となる場所をなくし、畜舎への侵入経路を遮断するため、畜舎周辺の除草、樹木の剪定、資材の整理整頓をしてください。
- 農場内の設備（一輪車や畜舎内外で使用した器具、機材、重機等）を定期的に消毒してください。
- 畜舎周りに 1 m以上の幅を持たせて 1 m<sup>2</sup>あたり 1 kgを目安に消石灰を散布して下さい。

気になることや不明な点がありましたら、  
所轄の家畜保健衛生所にお問い合わせください。